釣り専門タブロイド紙

サンケイスポーツ特別版 釣りズバッと関西 第3号

22日発売

「タチウオ特集」オールカラー32ページ400円

オンスタックル・小林社長最新解説も

「釣りズバ」3号は丸ごとタチウオ！ サンケイスポーツでは釣り専門のタブロイド紙「釣りズバッと関西」第3号を9月22日に発売します。

釣りのタブロイド紙として初めてオールカラー32ページの圧倒的美しさで登場した「釣りズバ」。第3号は、いよいよシーズンが始まった大阪湾の主役、タチウオ釣りを船と波止から大特集します。

サンケイスポーツが生んだ釣りドルで、サンテレビ「ビッグ・フィッシング」のアシスタントとして大活躍している元NMB48のタレント、門脇佳奈子さんがドラゴンタチウオ狙いに挑戦。

本紙でおなじみ「シマノおとなの釣り倶楽部」メインナビゲーターの荒井沙織さんも登場します。

また、昨年の「大阪湾タチウオキングバトル」準優勝の強者、ハヤブサの菊池雄一さんが、その爆釣理論とマル秘テクニックを公開します。

一方、波止からのタチウオ釣りは、メッカである兵庫・武庫川尻一文字を席巻し、すっかり定着した「ワインド釣法」。「フラップ釣法」を、生みの親であるオンスタックルデザインの小林勝治社長が解説。さらに小林社長の釣り人生を特別インタビューでお届けします。

大阪湾の渡船店ガイドや最新タチウオ製品のガイド、選り抜きのプレゼントもお見逃しなく！

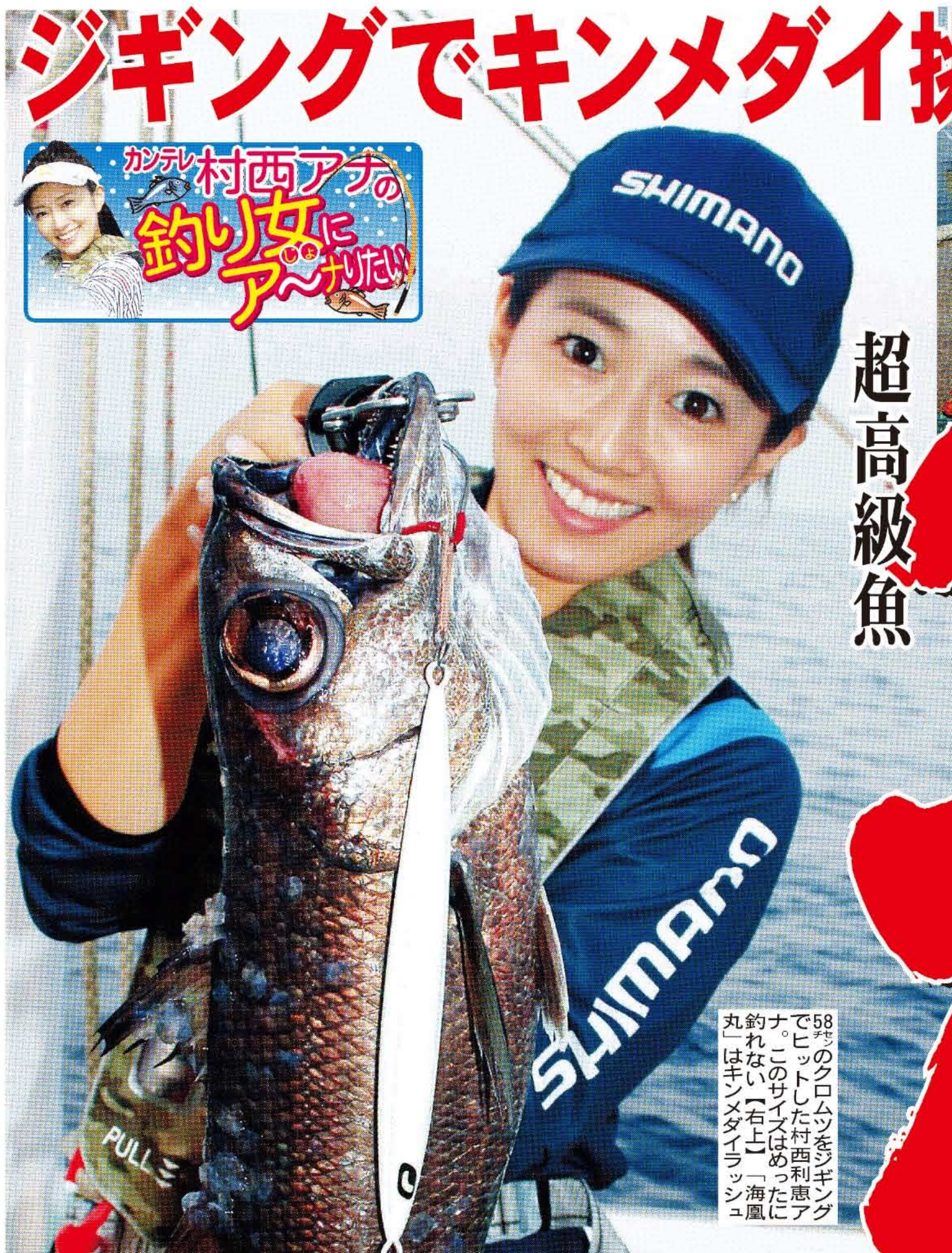
1部400円。京阪神のコンビニエンスストア、駅売店、産経新聞販売店などでお求めになれます。▽問い合わせ＝即売・媒体部（☎06・6633・9432、平日午前10時～午後5時）。

つり

和歌山 田辺市 **海凰丸**

ジギングでキンメダイ挑戦

関西きっての美人アナ、カンテレの村西利恵アナウンサーが、さまざまな釣りに果敢にチャレンジする「村西アナの釣り女にア～ナりたい」。今回は和歌山県田辺市の江川港から出船する「海凰丸」（坂本裕樹船長）で、今季絶好調のキンメダイにジギングで挑戦！ シマノアドバイザー、佐々木洋三師匠の指導のもと、水深300メートル超の深海でジグを振り続けた細腕アナの奮闘に応えたのは、とんでもない大きさの超高級魚でした。



赤い宝石求めたらなんと黒いダイヤだった

超高級魚

村西アナ クロムツ 58センチ

58センチのクロムツをジギングでヒットした村西利恵アナ。このサイズはめったに釣れない【右上】「海凰丸」はキンメダイラッシュ

水深300メートル超

赤い宝石を求めて南に向かったら、なぜか黒いダイヤが釣れました！

こんにちは。夏の終わりに田辺の海凰丸さんに乗せていただきました。なんでもこの夏、白浜近辺の海では高級魚であるキンメダイが唸るほど釣れているとのこと。一攫千金？の大チャンス、これは行くっきゃない！

海底300メートル超の深海釣り。電動リールに胴突き仕掛け、7～10本バリにイカや切り身を掛けるという常連さんが多い中、私はあえて深海ジギングに挑戦です。

キンメ140匹超の大爆釣

東京タワー（333メートル）の高さから重いジグを振り、巻き上げるだけで腕がパンパンになるのは覚悟の上。「漁具釣りの第一人者である佐々木師匠の弟子」の名にかけて、エサでなくても釣れるかどうかの腕試し。他の船よりも早くポイントに着くべく、まだ暗い朝3時半に出船です。

この日は天気もよく凪の海。難しい潮の流れもなく、海底まで350グラムのジグを落とすのには数分かかるものの、糸はスルスルと真っ直ぐに出ていきます。底を取ったら少し巻き上げて、ハンドルを1～2回巻きながらフワッと竿を誘い上げ、木の葉がヒラヒラと落ちるようにジグを海中で滑らせます。そのフォールに喰いつくことが多いので、落としてから竿をピタリと止めたら、繊細なアタリを逃さないよう変化に目を凝らします。

何度か誘いのアクションを繰り返していると、「グイッ」と竿先が海面方向に入る、わかりやすい大きなアタリ！

素早くアワセを入れて、巻き始めます。これが覚悟していたとはいえ、相当な重み。必死で手巻きしていると、他のお客さん達の竿にも手応えがあったのか、あちらこちらから電動リールの回転音が聞こえます。うう、電動、羨ましい。

格闘すること10分強、その間もグイグイと糸を引っ張る元気な魚信を励みに、なんとか340メートル分の糸を巻きとると、見えてきたのは赤い宝石…のはずが、なぜか黒い大きな魚。他のお客さんはみんな赤い魚を回収しているのに、この地味でグロイ魚は一体!?

すると、坂本船長が「クロムツ！」と一言。名前しか聞いたことのなかった、しかも58センチの巨大クロムツ。他のお客さんが「そっちの方が高級魚や！」と教えてくださり、戸惑いがようやく喜びに変わりました。どうやら私、この連載始まって以来、一番高い魚を釣りました！

この日海凰丸では合わせて140匹超のキンメダイが釣れる大爆釣の中、私はこの「黒いダイヤ」とも呼ばれるクロムツの味が気になって仕方ありません。

さっそく家に帰り、船で教わった通りに皮を残して、調理用バーナーであぶり刺しにしてみると…皮の焼ける香ばしい匂いと共に、滴り落ちる大量の上質な脂。良い塩とレモンを用意し一切れ口に入れると、柔らかく甘い身にたまらない旨味！ 長年深海で暮らした58センチクロムツの脂の乗りは、おそらく魚の中では一番肉に近く、それでいてしつこくない上品な後味で、他のどんな食材でも味わえないであろう感動がありました。

ジギングだから釣れたであろう大物クロムツくん。こんな予期せぬ出会いがあるからやめられないと、また釣りを好きにさせてくれた思い出の一匹になりました。

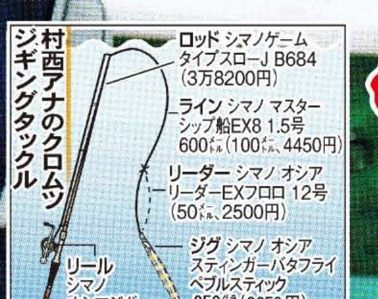
（村西利恵）

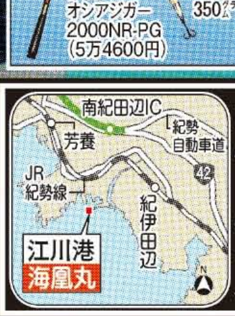
佐々木さんキンメヒット

2隻態勢で人気

◆…坂本裕樹船長の「海凰丸」は、父・坂本敏美船長の「貴丸」との親子船。深海釣り、ルアー釣りなど、2隻態勢で幅広い釣りをこなす。

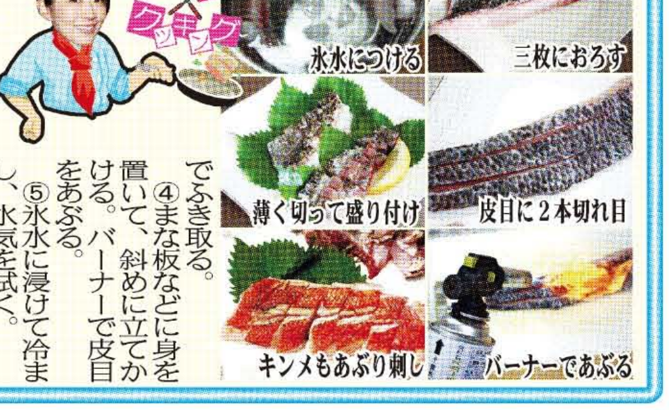
なお今回、村西アナは手巻きでクロムツを釣り上げたが、佐々木さんは「深海ジギングでは電動リールを推奨します」。


村西アナのクロムツジギングタックル
ロッド シマノゲーム タイプスローJ B684（3万8200円）
ライン シマノ マスターシップ船EX8 1.5号 600メートル（100メートル、4450円）
リーダー シマノ オシア リーダーEXフロロ 12号（50メートル、2500円）
ジグ シマノ オシア スティンガーバタフライ ペブルスティック 350グラム（2650円）
リール シマノ オシアジガー 2000NR-PG（5万4600円）



海凰丸	和歌山県田辺市江川　☎090・6242・8507
乗船料	深海釣り（キンメダイ、クロムツ）は1人・1万4000円。通常の乗合1人・1万2000円（エサ、氷、仕掛け付き）。ジギング1人・1万2000円（氷付き）
貸し竿	電動リールなど一式2000円。深海釣りは確認を
交通	JR紀勢線紀伊田辺駅下車、タクシー利用。車は阪和自動車道南紀田辺ICを出て最初の信号を直進し田辺市街へ。田辺第3小学校に沿って坂を下り江川港へ

クロムツのあぶり刺し



①ウロコを取って、身を三枚におろす。皮はそのままに。

②縮み予防のために、皮目に2本切れ目を入れる。

③塩を全体に適量振って、10分ほど置く。出てきた水をペーパーでふき取る。

④まな板などに身を置いて、斜めに立てかける。バーナーで皮目をあぶる。

⑤氷水に浸けて冷まし、水気を拭く。

⑥薄く切って盛り付け、塩とレモンなどでいただく。

⑦たくさん釣れた、キンメダイも同じようにあぶり刺しに！ クロムツには及ばないものの、こちらも脂が乗って美味。

第11回「シマノおとな釣り倶楽部inサンスポ」

10・14大阪・泉佐野でタチウオ

参加費1人9000円、きょう募集開始

サンケイスポーツと釣り業界トップのシマノがコラボして、50代以上の読者を新たな釣りの世界へ誘う「シマノおとな釣り倶楽部inサンスポ」の第11回を10月14日（土）に開催します。

大阪・泉佐野の「海新丸」で、テンヤによるタチウオ狙い。初心者も大歓迎。今回は現地集合のみで、募集開始はきょう20日午前9時です。

「多くのシニア世代の方々に釣りの楽しさを」をコンセプトにシマノがプロデュースする「おとな釣り倶楽部」がロッド、電動リール、テンヤ、ロッドホルダー、ライフジャケットを用意。

シマノアドバイザー、今井浩次さんが指導し、ホリプロ所属タレントで「おとな釣り倶楽部」メインナビゲーターの荒井沙織さんも参加します。

★とき 2017年10月14日（土）午前8時30分、大阪・泉佐野食品コンビナート港集合＝荒天時中止

★釣り船 泉佐野「海新丸」（宮下稚域船長）。午前9時出船、午後4時帰港・解散

★集合場所 「海新丸」（大阪府泉佐野市住吉町）。車は大阪市内から阪神高速湾岸線泉佐野北ICを降り、すぐの信号を右折。突き当たりの信号を右折、1つめの信号を左折し左側。電車は南海本線「井原里駅」下車。申し込み時に申し出ていただくと港まで無料送迎あり。☎072・469・2332

★参加費 1人・9000円（エサ代含む）

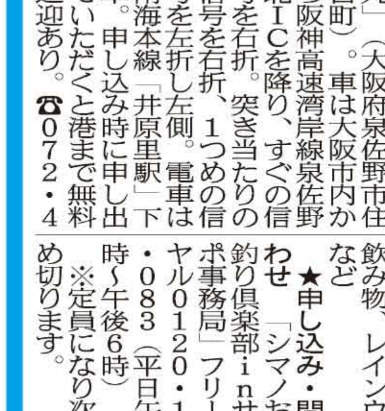
★募集人員 先着12人

★用意してもらうもの クーラー、昼食、飲み物、レインウェアなど

★申し込み・問い合わせ 「シマノおとな釣り倶楽部inサンスポ事務局」フリーダイヤル0120・107・083（平日午前9時～午後6時）※定員になり次第締め切ります。

84・5センチマダイの魚拓完成

「家宝にします」



◆…村西アナが7月に鳥取で釣った84・5センチのマダイの魚拓が完成した。作者は魚に直接色を塗り、目玉以外は加筆、修正しない「アート魚拓」の第一人者で、海外でも高い評価を受ける松永正津さん。名人が「ウロコ一枚欠けていない。この大きさでこれほど美しい魚体は奇跡的」と感心する美人のマダイ。村西アナは「家宝にします」と感涙だった。

なお松永さんの特別展「せとうちアート水族館～アート魚拓・松永正津」が来年7月27日～8月26日、岡山・瀬戸内市立美術館で開催される。

村西 利恵 むらにし・りえ

1980（昭和55）年7月6日、大阪府吹田市生まれ。関西学院大から2003年関西テレビ入社。報道、バラエティー番組などで活躍し、現在「雨上がりのナニモン?!」（土曜後6・30）レギュラー出演中。「阪急電車 片道15分の奇跡」（11年）ほかで映画出演も。7月に自己記録を更新する84・5センチのマダイゲット！ 身長1メートル68。

「イチバン・エイト」ワインド講習会

参加者全員がタチウオ釣った

京阪神で8店舗の大型釣具店「イチバン・エイトグループ」ではさきごろ、「イッパッチ ワインドチャレンジ講習会」を神戸・ポートアイランド沖堤防で開催した。講師はオンスタックルデザインの小林勝治社長＝写真右＝と浦満晴氏。19人の参加者とともに沖堤防に渡った後、小林社長からタチウオのほかワインド釣法で釣れる他魚種の話をレクチャー。初心者チャレンジコース、上級者ステップアップコースに別れてセッティングやアクションを説明、実釣をスタート！

参加者1人ずつにアドバイスし、初ワインドの人でもきれいなフォームに。暗くなり待望のタチウオをヒット！ 時合に突入し、あちこちで「キター！」。カラーチェンジや話題のフラップ釣法にチャレンジし参加者全員がタチウオを釣った。

新幹線いろえんぴつ
2014年版1600円
ご購入は(06)6374 8870
サンスポde通販